

平成 30 年度の主な新規事業・レベルアップ事業について【高齢者支援課】

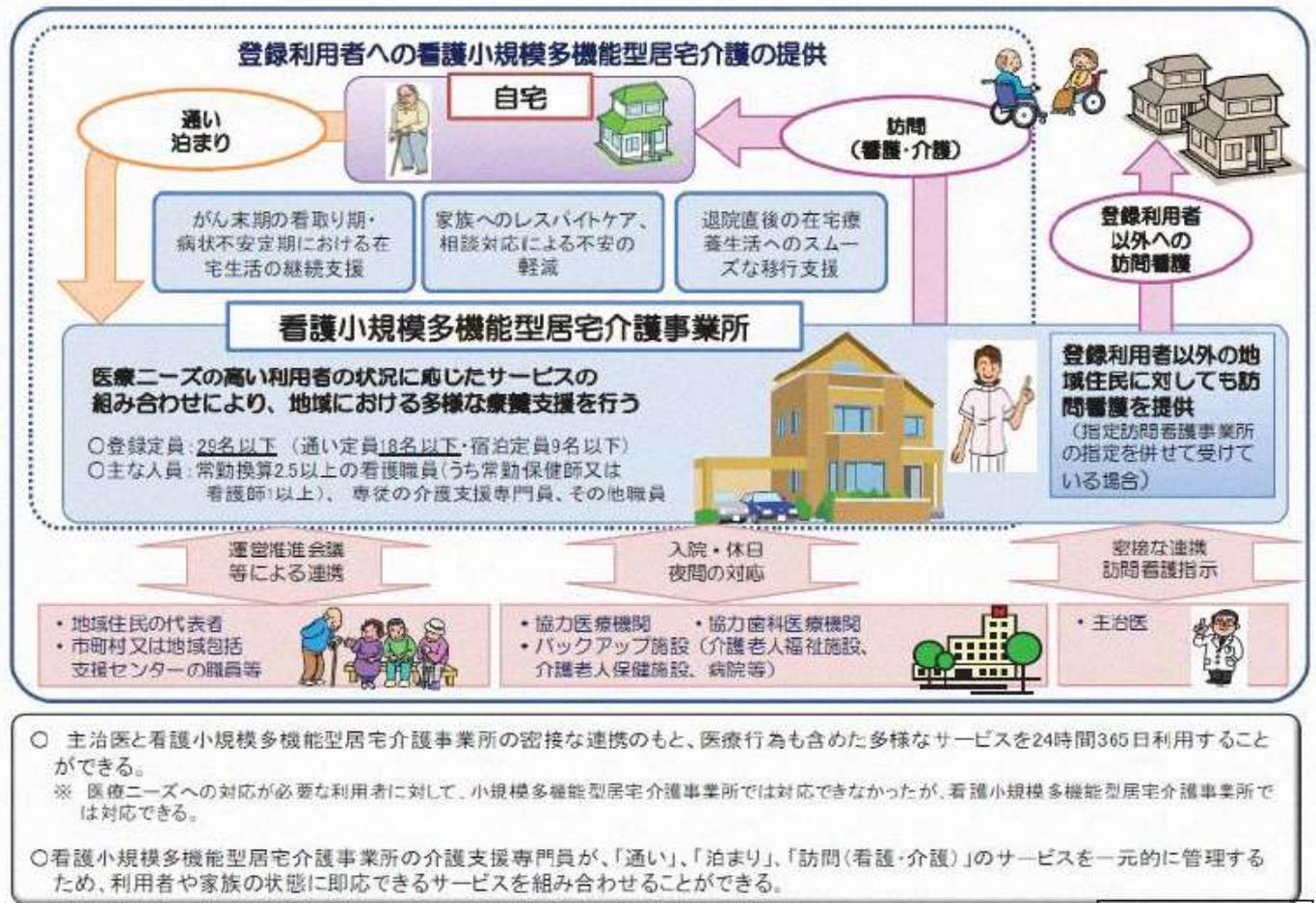
【新規】看護小規模多機能施設の開設支援（予算額 38,933 千円）

今後さらに高まる医療ニーズに対応していくため、在宅の中・重度の要介護者を支える方策として医療機能を併設した小規模で多機能なサービスを充実させることを目的に、看護小規模多機能型居宅介護施設を開設する事業者に対して支援を行う。

◆平成 30 年冬頃、市内初の看護小規模多機能型居宅介護施設が開設予定

- ・ 事業者：有限会社多摩たんぽぽ介護サービスセンター
- ・ 整備内容：看護多機（登録定員 24 名・宿泊 4 名）、訪問看護ステーション、有料老人ホーム（2 名）
- ・ 整備予定地：関前 2-24-13（木造 3 階建、延床面積 247.04 m²）

看護小規模多機能型居宅介護の概要



厚生労働省HPより

【拡充】高齢者等緊急訪問介護（レスキューヘルパー）事業（予算額 840 千円）

事業内容

ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯の方が急病で一時的に支援が必要な場合にヘルパーを派遣し、身体介護（通院介助、入浴介助等）、生活援助（掃除、洗濯、買い物等）のサービスを提供する。

利用までの流れ

